



# 号 外

くみあいニュース

E-mail union-s@sula0043.soc.shimane-u.ac.jp  
http://www.sula0043.soc.shimane-u.ac.jp/kumiai/kumiai.html

2006年度号外第1号

2006年7月28日

島根大学職員組合広報部

内線 2198 ,ダイヤルイン 32-6407

## 夏休みの日にちが決められる???

- 安心して夏休みをとって頂くために（組合は動いています） -

総務担当副学長は7月24日、各部局長に対して、所属している職員に8月14日、15日に年休又は夏季休暇を取得するよう文書で要請しました。翌7月25日には総務部長名で前日の副学長名文書についての「実行上のお願い」を出しました。

そこでは、

1. あくまで要請であり、強制するものでは決して無いこと。
2. 特に採用後6月を経過していない非常勤職員の方については、年次有給休暇が付与されていないこともあり、欠勤となればこれに関連して不利益が生ずることを充分御理解ください。
3. 休暇の付与日数が少ない方についても、2と同様です。
4. 週の出勤日数が少ない方については、勤務日を変更する等の配慮もお願いいたします。

という4点が明記されていました。

この夏については、部局ごとに8月14日、15日に休みをとって欲しいというお願いがあるかもしれませんが、これはあくまでも**要請**であって**強制ではない**、ということです。

組合は7月24日の副学長要請について、このまま部局ごとに実施されれば、実態として命令として機能しかねず、そうなれば非常勤職員の休日取得と賃金の面で、また教員の研究室等の施設使用に関して問題が生じると判断しました。そこで、人事労務課に対して「あくまでも強制ではなく要請にすぎない」ことの確認を求めました。

そもそも、組合は、省エネルギーに資するなど環境問題への配慮からの一斉閉庁については、

- 1) 業務上支障を来さないことと、
- 2) 労働者にとって不利益でないこと、を前提に賛成するものです。

しかし、今回の要請については以下に挙げた点で問題があると考えました。

1. 労基法違反の疑いがある。もしもこの「要請」が「実態として命令」として機能するのであれば、労働基準法第39条第5項で規定されている労使協定事項となる。
2. 部局によっては業務上の必要から、日程の設定が実態にそぐわない。
3. 実験室、研究室を使用して自主的に教育研究を行う権利は保障されなければならない。
4. 教育職員が施設使用权を主張した場合に、支援業務を行う事務系、技術系の職員の時季指定についてどのように考えればよいか。調整を図る必要がある。
5. 要請どおりに計画年休が実施された場合、監督者のいない職場において非常勤職員の出勤が認められるのか。認められない場合、この休みはどのような取り扱いになるのか。
6. すでに7月下旬であり、4月からの年休の取得、あるいは7月から認められている夏季休暇の消化が進んでいるこの時期の要請は唐突である。

大学が経費抑制や環境負荷低減を理由に一斉閉庁を行うのであれば、上述の問題点を回避できる解決策として、

- 1) 大学の都合による閉庁であるので全職員に対して別途特別休暇を付与する、
- 2) その上で教員の研究室使用の自由を確認する、ことが必要と考えます。

少なくとも今年、みなさんの職場において年休あるいは夏季休暇の取得日について要請がなされた場合にも、これを拒否して自分の自由な日を休暇日とすることができ、そのことについて不利益な取りあつかいはなされないはず  
です。

## ご安心下さい。

- ・ 年休の取得日は基本的に労働者の自由です。使用者側が計画的に年休を取得させるために日を指定する場合には、労使協定が必要です(労働基準法第39条第5項)。
- ・ 今回のことについては、労使協定無しの状態であれば「お願いペース」を超えていけば労働基準法違反であることは、労働基準監督署に確認をしました。

今回は、夏期休暇の件でしたが、組合ではその内容の確認を迅速に当局側に求め、また、当局側も迅速な対応  
(mailでの各部局への追加説明)をとって頂きました。

それにより、以上の情報を皆様にお伝えすることができた次第です。組合は組合員の皆様に不利益のないよう  
に、これからもますます動いていきます。

安心して、良い夏休みを楽しんでください。困ったことや疑問があれば気軽に組合までご相談ください。

是非あなたも組合に入りませんか？

現在の組合は、過半数組合まで、あと少しです。

あなたの加入が組合の力になります。

加入ご希望の方は、組合ボックス（法文学部 3 F336）または  
お近くの組合員までご連絡ください。